

埼玉県ジェネリック医薬品 モデル病院・採用リスト

令和7年9月

埼玉県・埼玉県ジェネリック医薬品安心使用促進協議会

埼玉県ジェネリック医薬品 モデル病院・採用リストの作成にあたって

ジェネリック医薬品（後発医薬品）は、先発医薬品の特許が切れた後に製造販売される、新薬と同一の有効成分を同一量含み、同一の効能・効果を持つ医薬品です。新薬と異なる添加剤が使用されることがありますが、有効性、安全性及び品質について国が厳格な審査を行い、製造販売の承認をしているものです。

ジェネリック医薬品は、一般的に開発費用が安く抑えられていることから、先発医薬品に比べ薬価が低くなっており、ジェネリック医薬品を普及させることは、患者負担の軽減や医療保険財政の改善に資するもので、医療費の効率化を通じて限られた医療費資源の有効活用を図り、国民医療を守ることになります。

当県においてもジェネリック医薬品の使用を促進してきたところですが、近年、複数のジェネリック医薬品メーカーが行政処分を受けるなどジェネリック医薬品の品質に不安を抱かせる事案が発生しており、医薬品の安定供給にも影響が生じている状況です。このような状況の中、国は令和6年9月30日に従来の目標を改訂し、「医薬品の安定的な供給を基本としつつ、数量シェアを2029年度末までに全ての都道府県で80%以上」とする主目標に加え、副次目標の一つとして「後発医薬品の金額シェアを2029年度末までに65%以上」とすることが盛り込まれた「安定供給の確保を基本として、後発医薬品を適切に使用していくためのロードマップ」を公表しました。また、本年6月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2025」では、後発医薬品の使用促進に加え、少量多品目構造解消に向けた後発医薬品業界の再編を推進することが明記されています。

当県のジェネリック医薬品の数量シェアは順調に増えており、厚生労働省が発表している調剤医療費の動向調査の集計結果によると令和7年2月現在91.1%であり、全国平均の90.6%を上回っている状況となっております。このような状況を継続するためにも、ジェネリック医薬品の品質及び安定供給を確保したうえで、引き続きその使用を促進していかなければなりません。

今年度は、リストに加えて4病院のジェネリック医薬品採用（選定）基準を掲載しました。地域における各医療機関や薬局においてジェネリック医薬品の採用する場合の参考として御活用いただければ幸いです。

最後に、ジェネリック医薬品採用リストの提供に御協力いただきましたモデル病院の関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

令和7年9月

埼玉県保健医療部薬務課長 芝 和俊

ロ

モデル病院：獨協医科大学埼玉医療センター【獨埼】、さいたま赤十字病院【さ赤】、深谷赤十字病院【深赤】、上尾中央総合病院【上中】、
川口市立医療センター【川市】、埼玉県立がんセンター【がん】、埼玉県立循環器・呼吸器病センター【循呼】、独立行政法人国立病院機構埼玉病院【埼玉】

【内用薬】

112	催眠鎮静剤, 抗不安剤	1	259	その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬	23
113	抗てんかん剤	2	311	ビタミンA及びD剤	24
114	解熱鎮痛消炎剤	3	312	ビタミンB1剤	24
116	抗パーキンソン剤	4	313	ビタミンB剤(ビタミンB ₆ 剤を除く。)	24
117	精神神経用剤	5	316	ビタミンK剤	24
118	総合感冒剤	7	317	混合ビタミン剤(ビタミンA・D混合製剤を除く)	24
119	その他の中枢神経系用薬	7	321	カルシウム剤	24
121	局所麻酔剤	9	322	無機質製剤	25
122	骨格筋弛緩剤	9	332	止血剤	25
123	自律神経剤	9	333	血液凝固阻止剤	25
124	鎮けい剤	9	339	その他の血液・体液用薬	25
133	鎮量剤	9	392	解毒剤	26
211	強心剤	9	394	痛風治療剤	26
212	不整脈用剤	9	396	糖尿病用剤	27
213	利尿剤	11	399	他に分類されない代謝性医薬品	28
214	血圧降下剤	11	421	アルキル化剤	29
216	血管収縮剤	14	422	代謝拮抗剤	29
217	血管拡張剤	15	429	その他の腫瘍用薬	29
218	高脂血症用剤	16	441	抗ヒスタミン剤	30
219	その他の循環器官用剤	17	449	その他のアレルギー用薬	30
222	鎮咳剤	18	611	主としてグラム陽性菌に作用するもの	32
223	去たん剤	18	613	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの	32
225	気管支拡張剤	19	614	主としてグラム陽性菌, マイコプラズマに作用するもの	32
231	止しゃ剤, 整腸剤	19	615	主としてグラム陽性・陰性菌, リケッチア, クラミジアに作用するもの	32
232	消化性潰瘍用剤	19	616	主として抗酸菌に作用するもの	32
233	健胃消化剤	21	617	主としてカビに作用するもの	32
234	制酸剤	21	621	サルファ剤	32
235	下剤, 浣腸剤	21	624	合成抗菌剤	32
236	利胆剤	21	625	抗ウイルス剤	33
239	その他の消化器官用薬	21	629	その他の化学療法剤	33
245	副腎ホルモン剤	22	721	X線造影剤	33
248	混合ホルモン剤	22	811	あへんアルカロイド系麻薬	34
249	その他のホルモン剤(抗ホルモン剤を含む。)	22			

【注射薬】

111	全身麻酔剤	34	332	止血剤	39
112	催眠鎮静剤, 抗不安剤	34	333	血液凝固阻止剤	39
113	抗てんかん剤	34	339	その他の血液・体液用薬	39
114	解熱鎮痛消炎剤	34	341	人工腎臓透析用剤	39
116	抗パーキンソン剤	34	342	腹膜透析用剤	40
117	精神神経用剤	34	391	肝臓疾患用剤	40
119	その他の中枢神経用剤	34	392	解毒剤	40
121	局所麻酔剤	34	399	他に分類されない代謝性医薬品	40
122	骨格筋弛緩剤	35	421	アルキル化剤	41
124	鎮けい剤	35	422	代謝拮抗剤	41
131	眼科用剤	35	423	抗腫瘍性抗生物質製剤	42
211	強心剤	35	424	抗腫瘍性植物成分製剤	42
212	不整脈用剤	35	429	その他の腫瘍用薬	42
213	利尿剤	35	430	放射性医薬品	43
214	血圧降下剤	36	611	主としてグラム陽性菌に作用するもの	43
217	血管拡張剤	36	613	主としてグラム陽性・陰性菌に作用するもの	43
219	その他の循環器官用薬	36	615	主としてグラム陽性・陰性菌, リケッチア, クラミジアに作用するもの	44
221	呼吸促進剤	36	617	主としてカビに作用するもの	44
223	去たん剤	37	624	合成抗菌剤	44
232	消化性潰瘍用剤	37	625	抗ウイルス剤	44
239	その他の消化器官用薬	37	629	その他の化学療法剤	44
241	脳下垂体ホルモン剤	37	721	X線造影剤	45
245	副腎ホルモン剤	37	722	機能検査用試薬	45
249	その他のホルモン剤(抗ホルモン剤を含む。)	37	729	その他の診断用薬(体外診断用医薬品を除く。)	45
253	子宮収縮剤	38	799	他に分類されない治療を主目的としない医薬品	45
259	その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬	38	811	あへんアルカロイド系麻薬	45
311	ビタミンA及びD剤	38	821	合成麻薬	45
313	ビタミンB剤(ビタミンB ₁ 剤を除く。)	38	【外用薬】		
314	ビタミンC剤	38	111	全身麻酔剤	45
317	混合ビタミン剤(ビタミンA・D混合製剤を除く)	38	114	解熱鎮痛消炎剤	45
322	無機質製剤	39	119	その他の中枢神経系用薬	46
323	糖類剤	39	121	局所麻酔剤	46
325	たん白アミノ酸製剤	39	131	眼科用剤	46
331	血液代用剤	39	132	耳鼻科用剤	49
			217	血管拡張剤	49
223	去たん剤	49	【採用基準】		
225	気管支拡張剤	49	さいたま赤十字病院		

226	含嗽剤	49	深谷赤十字病院
229	その他の呼吸器官用薬	50	川口市立医療センター
235	下剤, 浣腸剤	50	埼玉県立がんセンター
239	その他の消化器官用薬	50	
245	副腎ホルモン剤	50	
249	その他のホルモン剤(抗ホルモン剤を含む。)	50	
252	生殖器官用剤(性病予防薬を含む。)	50	
255	痔疾用剤	50	
261	外皮用殺菌消毒剤	50	
263	化膿性疾患用剤	51	
264	鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤	51	
265	寄生性皮膚疾患用剤	52	
266	皮膚軟化剤(腐しよく剤を含む。)	52	
267	毛髪用剤(発毛剤, 脱毛剤, 染毛剤, 養毛剤)	52	
269	その他の外皮用薬	52	
332	止血剤	53	
333	血液凝固阻止剤	53	
625	抗ウイルス剤	53	
719	その他の調剤用薬	53	
721	X線造影剤	53	
729	その他の診断用薬(体外診断用医薬品を除く。)	53	
821	合成麻薬	53	
【歯科用】			
271	歯科用局所麻酔剤	53	
276	歯科用抗生物質製剤	54	
279	その他の歯科口腔用薬	54	